

兵庫県版
多面的機能支払事務支援システム
Ver.1.62
活動組織用 操作マニュアル

令和 7 年 6 月

兵庫県多面的機能発揮推進協議会

目次

第1章 活動組織向け操作マニュアル	3
まえがき	4
1 画面構成	5
1-1 実行ボタン	6
1-2 登録データ表示エリア	6
1-3 シート見出し.....	7
2 活動記録	8
2-1 新規登録.....	9
2-2 登録済みデータコピー	15
2-3 修正	16
2-4 削除	17
2-5 日報出力.....	18
2-6 写真帳出力	20
3 金銭出納簿.....	21
3-1 新規登録.....	22
3-2 登録済みデータコピー	27
3-3 修正	28
3-4 削除	29
4 構成員一覧並び替え	30
4-1 構成員一覧並び替え.....	30
5 報告書	31
5-1 実績取込.....	31
5-2 CSV 出力.....	32
5-3 CSV 取込.....	32
6 年次処理	33
6-1 年次処理.....	33
7 動作環境	34

第2章 広域化活動組織向け操作マニュアル	35
1 広域化組織.....	36
1-1 基本設定 支部管理	37
1-2 基本設定 本部・支部設定	38
1-3 金銭出納簿 支部配当額	39
1-4 金銭出納簿 支部配当額(事務局).....	40
1-5 金銭出納簿 支部配当額(各支部).....	41
1-6 支部データ取り込み.....	42
1-7 支部残高一覧.....	44
1-8 支部データ削除.....	44

第 1 章 活動組織向け操作マニュアル

まえがき

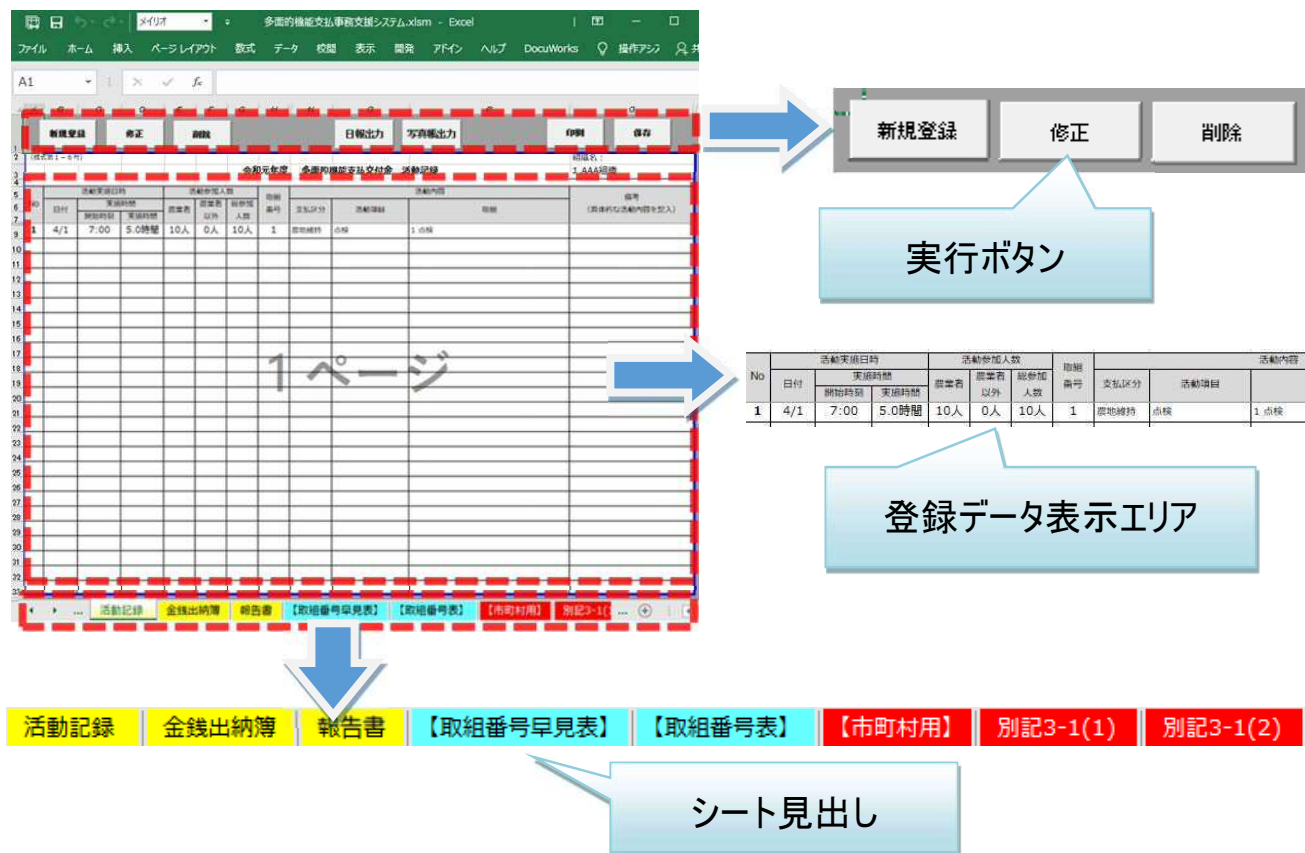
本操作マニュアルは、システム化した実施状況報告書(活動記録、金銭出納簿、報告書)に特化したマニュアルです。

活動計画や一筆地調書等のその他の様式入力については

エクセルシート内の説明に従って、黄色に着色したセルを手入力してください。

1 画面構成

当システムは以下の画面より構成されます。



1-1 実行ボタン

当システムにおける各種機能を実行します。※機能詳細は後述

新規登録

修正

削除

ボタンを押すことで、対象となる各種入力フォームが起動
または各種機能を実行します。

No. 3

登録済データ

登録

活動実施日時

開始日時 2025 年 4 月 1 日

活動時間 (05h単位) 0 h

活動参加人数

農業者 0 人 農業者以外 0 人

活動内容

取組番号

取組番号2

取組番号3

取組番号4

取組番号5

取組番号6

一般農林

一般農林

一般農林

一般農林

一般農林

一般農林

備考

※農林関係の活動内容を記入してください。

1-2 登録データ表示エリア

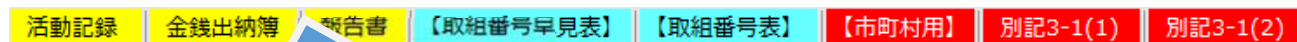
入力フォームより登録した情報を帳票形式で一覧表示します。
実績登録シート(活動記録・金銭出納簿)の場合、セルへの直接編集はできません。
入力フォームからの登録のみとなります。

活動実施日及び活動時間		活動参加人数			活動項目番号 (左詰め)				活動内容		備考 (具体的な活動内容を記入)
日付	活動時間	農業者	農業者以外	総参加人数	1	2	3	4	支払区分	活動項目	
1	4/1	3.5時間	5人	20人	25人	2	28		農地維持,共同	2年度活動計画の策定,28年度活動計画の策定	
2	4/1	2.0時間	1人	1人	200				200 事務処理	収収量の整理	
3	4/2	2.0時間	2人	4人	1	24	25	26	27	農地維持,共同,24 農用地の地籍診断,25 水路の地籍診断,26 農道の地籍診断,27 ため池の地籍診断	点検、地籍診断 (農用地、水路、農道、ため池)

活動実施日及び活動時間		活動参加人数			活動項目番号 (左詰め)				活動内容		備考 (具体的な活動内容を記入)
日付	活動時間	農業者	農業者以外	総参加人数	1	2	3	4	支払区分	活動項目	
1	4/1	3.5時間	5人	20人	25人	2	28		農地維持,共同	2年度活動計画の策定,28年度活動計画の策定	

1-3シート見出し

作業対象のシートを切り替えます。



活動記録

見出しをクリックすることで、
対象のシートに切り替えます。

金銭出納簿

シート見出し背景色が黄色のシートがシステム登録対象シートとなり、
入力フォーム・実行ボタンより自動処理を行います。
以下のシートがシステム登録対象シートとなります。

- | | |
|--------|--------|
| ・基本設定 | ・活動記録 |
| ・組織管理 | ・金銭出納簿 |
| ・シート管理 | ・報告書 |

※活動計画や一筆地調書等のその他の様式入力については別途資料をご確認ください。

また、登録した実績から作業日報を出力します。

[illegible]

- 8

2-1新規登録

入力フォームより活動記録を登録します。

活動記録登録

No. 登録済 データコピー 登録

活動実施日時
 開始日時 ① 年 月 日 活動時間 (0.5h単位)

活動参加人数
 ② 農業者 人 農業者以外 人

活動内容
 ③
 取組番号 ④ 一覧表選択
 取組番号2 一覧表選択
 取組番号3 一覧表選択
 取組番号4 一覧表選択
 取組番号5 一覧表選択
 取組番号6 一覧表選択

⑤ 備考 印刷
 ※具体的な活動内容を記入してください。

1 4/1 2 2人 2人 4人 2 4 5 農地維持、農地維持、農地維持 年度活動計画の策定、適休農地発生防止のための保全管理、5 畦畔・法面・防風林の草刈り

3.日付の昇順で活動記録がセットされます。
また、No は上から順に連番がふられます。

- ① **活動実施日時**: 活動を実施した日時を設定します。
- ② **活動参加人数**: 活動に参加した人数を、農業者と農業者以外にわけて設定します。
- ③ **活動内容(取組番号選択)**: 取組番号を選択し活動内容を設定します。取組番号の元となる取組番号表は ”⑤取組番号表表示” ボタンで表示します。
- ④ **一覧表選択**: リストから取組を選択し活動内容を設定します。

一覧表選択

ダブルクリックで活動内容を設定します。

番号	支庁区分	活動種別	取組
10	管内	管内	管内
11	管内	管内	管内
12	管内	管内	管内
13	管内	管内	管内
14	管内	管内	管内
15	管内	管内	管内
16	管内	管内	管内
17	管内	管内	管内
18	管内	管内	管内
19	管内	管内	管内
20	管内	管内	管内
21	管内	管内	管内

取組の内容(平成30年度までの取組名)

取組番号表

取組番号表を表示します。

取組番号表

取組番号	取組名
101	管内
111	管内
121	管内
131	管内
141	管内
151	管内
161	管内
171	管内

【管内維持活動】

区分	取組	取組番号	取組内容(平成30年度までの取組名)
管内維持活動	管内維持活動	101	管内維持活動の推進
	管内維持活動	111	管内維持活動の推進(管内)
	管内維持活動	121	管内維持活動の推進(管内)
	管内維持活動	131	管内維持活動の推進(管内)
	管内維持活動	141	管内維持活動の推進(管内)
管内維持活動	管内維持活動	151	管内維持活動の推進(管内)
	管内維持活動	161	管内維持活動の推進(管内)
	管内維持活動	171	管内維持活動の推進(管内)

- ⑤ **備考**: 具体的な活動内容を設定します。

なお、次頁以降に参考として⑤の取組番号表を記載します。

※ 兵庫県が定める要綱基本方針で追加する取組番号の規則は、下記のとおり。

区分	取組	番号
農地維持	研修	101～
	実践	111～
	地域資源保全	121～
共同	施設の軽微な補修	131～
	環境保全活動	151～
	多面的機能の増進	161～
長寿命化	長寿命化	171～

取組番号表

	活動項目番号
事務処理	200
会議など	300

【農地維持活動】

(地域資源の基礎的な保全活動)

支払区分	活動区分		活動項目	活動項目番号	取組の内容(平成30年度までの取組名)
1(農地維持)	点検・計画策定	点検	点検	1	遊休農地等の発生状況の把握 施設の点検(水路、農道、ため池)
		計画策定	年度活動計画の策定	2	年度活動計画の策定
	研修	事務・組織運営等に関する研修、 機械の安全使用に関する研修		3	活動に関する事務(書類作成、申請手続き等) や組織の運営に関する研修
		地域内での話し合い		101	地域内での話し合い
	実践活動	農用地	遊休農地発生防止のための保全管理	4	遊休農地発生防止のための保全管理
			畦畔・法面・防風林の草刈り	5	畦畔・農用地法面等の草刈り 防風林の枝払い・下草の草刈り
			鳥獣害防護柵等の保守管理	6	鳥獣害防護柵の適正管理 防風ネットの適正管理
		水路	水路の草刈り	7	水路の草刈り ポンプ場、調整施設等の草刈り
			水路の泥上げ	8	水路の泥上げ ポンプ吸水槽等の泥上げ
			水路附帯施設の保守管理	9	かんがい期前の注油 ゲート類等の保守管理 遮光施設の適正管理
			農道	農道の草刈り	10
		農道側溝の泥上げ		11	側溝の泥上げ
		路面の維持		12	路面の維持
		ため池	ため池の草刈り	13	ため池の草刈り
			ため池の泥上げ	14	ため池の泥上げ
				15	かんがい期前の施設の清掃・防塵 管理道路の管理 遮光施設の適正管理 ゲート類の保守管理
			ため池附帯施設の保守管理		
共通	異常気象時の対応	16	異常気象後の見回り(農用地、水路、農道、ため池) 異常気象後の応急措置(農用地、水路、農道、ため池)		

(地域資源の適切な保全管理のための推進活動)

支払区分	活動区分	活動項目	活動項目番号	取組の内容(平成30年度までの取組名)
1(農地維持)	推進活動	農業者の検討会の開催	17	農業者(入り作農家、土地持ち非農家を含む)による 検討会の開催
		農業者に対する意向調査、現地調査	18	農業者に対する意向調査、農業者による現地調査
		不在村地主との連絡体制の整備等	19	不在村地主との連絡体制の整備、調整、それに必要な調査
		集落外住民や地域住民との意見交換 等	20	地域住民等(集落外の住民・組織等も含む)との 意見交換・ワークショップ・交流会の開催
		地域住民等に対する意向調査等	21	地域住民等に対する意向調査、地域住民等との集落内調査
		有識者等による研修会、検討会の開催	22	有識者等による研修会、有識者を交えた検討会の開催
		その他	23	-

(施設の軽微な補修)

支払区分	活動区分	活動項目	活動項目番号	取組の内容(平成30年度までの取組名)
2(資源向上)	機能診断・計画策定	農用地の機能診断	24	施設の機能診断(農用地) 診断結果の記録管理(農用地)
			25	施設の機能診断(水路) 診断結果の記録管理(水路)
			26	施設の機能診断(農道) 診断結果の記録管理(農道)
			27	施設の機能診断(ため池) 診断結果の記録管理(ため池)
		計画策定	28	年度活動計画の策定
	研修	機能診断・補修技術等に関する研修	29	対象組織による自主的な機能診断及び簡単な補修に関する研修 老朽化が進む施設の長寿命化のための補修、更新等に関する研修 農業用水の保全、農地の保全や地域環境の保全に資する新たな施設の設置等に関する研修
	実践活動	農用地	30	畦畔の再構築 農用地法面の初期補修 暗渠施設の清掃 農用地の除れぎ 鳥獣害防護柵の補修・設置 防風ネットの補修・設置 きめ細やかな雑草対策
		水路	31	水路側壁のはらみ修正 目地詰め 表面劣化に対するコーティング等 不同沈下に対する早期対応 側壁の裏込材の充填、水路耕畔の補修 水路に付着した藻等の除去 水路法面の初期補修 破損施設の補修(水路) きめ細やかな雑草対策(水路) パイプラインの破損施設の補修 パイプ内の清掃 給水栓ボックス基礎部の補強 破損施設の補修(水路の附帯施設) 給水栓に対する凍結防止対策 空気弁等への腐食防止剤の塗布等 遮光施設の補修等
		農道	32	路肩、法面の初期補修 軌道等の運搬施設の維持補修 破損施設の補修(農道) きめ細やかな雑草対策(農道) 側溝の目地詰め 側溝の不同沈下への早期対応 側溝の裏込材の充填 破損施設の補修(農道の附帯施設)
		ため池	33	遮水シートの補修 コンクリート構造物の目地詰め コンクリート構造物の表面劣化への対応 堤体侵食の早期補修 破損施設の補修(ため池の堤体) きめ細やかな雑草対策(ため池の堤体) 破損施設の補修(ため池の附帯施設) 遮光施設の補修等

(農村環境保全活動)

支払区分	活動区分	テーマ	活動項目	活動項目番号	取組の内容(平成30年度までの取組名)
2(資源向上)	計画策定	生態系保全	生物多様性保全計画の策定	34	生物多様性保全計画の策定
		水質保全	水質保全計画、農地保全計画の策定	35	水質保全計画の策定 農地の保全に係る計画の策定
		景観形成・生活環境保全	景観形成計画、生活環境保全計画の策定	36	景観形成、生活環境保全計画の策定
		水田貯留機能増進・地下水かん養	水田貯留機能増進計画、地下水かん養活動計画の策定	37	水田貯留機能増進に係る地域計画の策定 地下水かん養に係る地域計画の策定
		資源循環	資源循環計画の策定	38	資源循環に係る地域計画の策定
	実践活動	生態系保全	生物の生息状況の把握	39	生物の生息状況の把握
			外来種の駆除	40	外来種の駆除
			その他(生態系保全)	41	生物多様性保全に配慮した施設の適正管理 水田を活用した生息環境の提供 生物の生活史を考慮した適正管理 放流・植栽を通じた在来生物の育成 希少種の監視
		水質保全	水質モニタリングの実施・記録管理	42	水質モニタリングの実施・記録管理
			畑からの土砂流出対策	43	排水路沿いの林地帯等の適正管理 沈砂池の適正管理
					土壌流出防止のためのグリーンベルト等の適正管理
			その他(水質保全)	44	水質保全を考慮した施設の適正管理 水田からの排水(濁水)管理 循環かんがいの実施 非かんがい期における通水 管理作業の省力化による水資源の保全
		景観形成・生活環境保全	植栽等の景観形成活動	45	景観形成のための施設への植栽等 農用地等を活用した景観形成活動
			施設等の定期的な巡回点検・清掃	46	施設等の定期的な巡回点検・清掃
			その他(景観形成・生活環境保全)	47	農業用水の地域用水としての利用・管理 伝統的施設や農法の保全・実施 農用地からの風塵の防止活動
		水田貯留機能増進・地下水かん養	水田の貯留機能向上活動	48	水田の貯留機能向上活動
			水田の地下水かん養機能向上活動、水源かん養林の保全	49	水田の地下水かん養機能向上活動 水源かん養林の保全
		資源循環	地域資源の活用・資源循環活動	50	地域資源の活用・資源循環のための活動
	啓発・普及	啓発・普及活動		51	広報活動 啓発活動 地域住民等との交流活動 学校教育等との連携 行政機関等との連携 地域内の規制等の取り決め

(多面的機能の増進を図る活動)

支払区分	活動区分	活動項目	活動項目番号	取組の内容(平成30年度までの取組名)
2(資源向上)	増進活動	遊休農地の有効活用	52	遊休農地の有効活用
		鳥獣被害防止対策及び環境改善活動の強化	53	農地周りの共同活動の強化
		地域住民による直営施工	54	地域住民による直営施工
		防災・減災力の強化	55	防災・減災力の強化
		農村環境保全活動の幅広い展開	56	農村環境保全活動の幅広い展開
		やすらぎ・福祉及び教育機能の活用	57	医療・福祉との連携
		農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化	58	農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化
		広域活動組織における活動支援班による活動の実施	582	—
		水管理を通じた環境負荷低減活動の強化	583	—
		地域資源を活用した都市農村交流(都道府県、市町が徳に認める活動)	59	地域資源を活用した都市農村交流(都道府県、市町が徳に認める活動)
		広報活動・農村関係人口の拡大	60	広報活動

【資源向上活動(施設の長寿命化のための活動)】

支区分	活動区分	活動区分	活動項目	活動項目番号	取組の内容(平成30年度までの取組名)
		テーマ			
3(長寿命化)	実践活動	水路	水路の補修	61	水路の破損部分の補修
					水路の老朽化部分の補修
					水路側壁の嵩上げ
					U字フリューム等既設水路の再布設
					集水枡、分水枡の補修
					ゲート、ポンプの補修
					安全施設の補修
					バルブの補修
					取水施設の補修
					除塵施設の補修
					水路法面の補修
					水路の浚渫
			水路の更新等	62	素掘り水路からコンクリート水路への更新
					水路の更新
					ゲート、ポンプの更新
					安全施設の設置
					バルブの更新
					取水施設の更新
					蓋の設置
		農道	農道の補修	63	農道路肩、農道法面の補修
					舗装の打換え(一部)
			農道の更新等	64	農道側溝の補修
					安全施設の補修
		ため池	ため池の補修	65	未舗装農道を舗装(砂利、コンクリート、アスファルト)
					側溝蓋の設置
					土側溝をコンクリート側溝に更新
					安全施設の設置、更新
					洗掘箇所の補修
					漏水箇所の補修
			ため池(附帯施設)の更新等	66	取水施設の補修
					洪水吐の補修
					安全施設の補修
					管理用道路の補修
		農地に係る施設	農用地の補修	171	堆積土砂の浚渫
					ため池法面の補強
					ゲート・バルブの更新
					安全施設の設置
					管理用道路の舗装・側溝の設置、更新
					進入路の補修
			農用地の更新等	172	一筆排水枡の補修
					給水栓の補修
					鳥獣害防護柵の補修
					法面管理用小段の補修
					農用地法面の補修
					進入路の更新
					暗渠配水の設置、更新
					一筆排水枡の設置、更新
					給水栓の設置、更新
					鳥獣害防護柵の設置、更新
					法面管理用小段の設置、更新
					遊休農地の解消
					畦畔の除去
					生態系保全施設の設置、更新
					農用地法面の補強

2-2登録済みデータコピー

登録済みのデータNo(活動記録シート左端のNo)を指定し、コピーしたデータを画面に表示します。

1.登録済みデータコピーボタンを押します。

登録済みデータコピー

登録済みデータのNoを入力し、コピーボタンを押してください。

No 1

コピー

2.コピーするNoを入力しコピーボタンを押します。

3.対象の実績がコピーされます。

2-3修正

指定した No の活動記録を修正します。

	活動実施日及び活動時間		活動参加人数			活動項目番号（左詰め）					活動内容		備考（具体的な活動内容を記入）
	日付	活動時間	農業者	農業者以外	総参加人数						支払区分	活動項目	
1	4/1	2	2人	2人	4人	2	4	5			農地維持、農地維持、農地維持	2年度活動計画の策定、4 遊休農地発生防止のための保全管理、5 畦畔・法面・防風林の草刈り	
2	6/1	3	3人	2人	5人	2	200				農地維持、-	2年度活動計画の策定、200 事務処理	

1.編集対象の No を入力します。

修正

Noを入力し、修正ボタンを押してください。

No

修正

2.修正ボタンを押すことで対象となる活動記録情報が設定されている入力フォームが起動します。

活動記録登録

No 登録済データあり 登録

活動実施日時
開始日時 2025 年 6 月 1 日 活動時間 (0.5h単位) 3 h

活動参加人数
農業者 人 農業者以外 人

活動内容

取組番号 一覧表選択

取組番号2 一覧表選択

取組番号3 一覧表選択

取組番号4 一覧表選択

取組番号5 一覧表選択

取組番号6 一覧表選択

取組番号表

備考 80文字以内

※具体的な活動内容を記入してください。

3.修正箇所を編集し、登録ボタンを押すことで活動内容を修正します。

2-4削除

① 指定した No の活動記録を削除します。

	活動実施日及び活動時間		活動参加人数			活動項目番号（左詰め）				活動内容		備考（具体的な活動内容を記入）
	日付	活動時間	農業者	農業者以外	総参加人数					支払区分	活動項目	
1	4/1	2	2人	2人	4人	2	4	5		農地維持, 農地維持, 農地維持	2 年度活動計画の策定, 4 遊休農地発生防止のための保全管理, 5 畦畔・法面・防風林の草刈り	
2	6/1	3	3人	2人	5人	2	200			農地維持, -	2 年度活動計画の策定, 200 事務処理	

削除

No 指定削除

No

削除

一括削除

一括削除

1. 削除対象の No を入力します。

2. 削除ボタンを押すことで対象となる No の活動記録を削除します。

② 活動記録を一括で削除します。

削除

No 指定削除

No

削除

一括削除

一括削除

一括削除ボタンを押すことですべての活動記録を削除します。

2-5日報出力

① 指定した No の作業日報を出力します。

活動実施日及び活動時間			活動参加人数			活動項目番号（左詰め）				活動内容		備考（具体的な活動内容を記入）
日付	活動時間	農業者	農業者以外	総参加人数						支払区分	活動項目	
1 4/1	3.5時間	5人	20人	25人	2	28				農地維持,共同	2年度活動計画の策定,28年度活動計画の策定	
2 4/1	2.0時間	1人		1人	200					-	200 事務処理	領収書の整理

作業日報出力

☒ ファイル保存
☐ 印刷

No指定出力 一括出力

No 出力 一括出力

2.対象の No を入力します。

3.出力ボタンを押すことで
対象となる No の作業日報を出力します。

令和7年度 多額の機能支払交付金に係る実施状況報告書に係る作業日報

AAA印刷

1. 活動実施日時
実施日付 4月1日
活動時間 3.5時間

2. 活動参加人数
総参加人数 25人 農業者 5人 農業者以外 20人

3. 活動内容（実施したものに「レ」をつける。また、活動項目番号を記入する。）
内容：事務処理

支払区分 活動項目 活動項目番号 活動項目番号 備考（前掲の活動内容を記入）

農地維持	共同・計画策定	2	28	2年度活動計画の策定
農地維持（共同）	共同・計画策定	200		事務処理

4. 領収書
1 領収書NO

5. 特記事項

活動に係る費用の支出があった場合には、領収書を添付

※ファイル保存指定の場合、出力先は当システムファイルがあるパス直下に作業日報フォルダを作成し、保存します。

② 作業日報を一括で出力します。

③ 作業日報出力

☒ ファイル保存
☐ 印刷

1. エクセルファイルに出力し保存するか、
直接プリンタから印刷出力するかを選択します。

No 指定出力 一括出力

No 出力

一括出力

2. ボタンを押すことで
すべての作業日報を出力します。

令和元年度 多額の施設支払交付金に係る業務状況報告書に係る作業日報

令和元年度 多額の施設支払交付金に係る業務状況報告書に係る作業日報

令和元年度 多額の施設支払交付金に係る業務状況報告書に係る作業日報

令和7年度 多額の施設支払交付金に係る業務状況報告書に係る作業日報

AAA組織

AAA組織

1. 活動実施日時

2. 活動参加人数

3. 活動内容（実施したものに「レ」をつける。また、活動項目等を記入する。）

4. 金銭出納

5. 特記事項

活動に係る費用の支出があった場合には、領収書を添付

2-6写真帳出力

① 登録した活動記録から作業写真帳を出力します。

当エクセルツールと同じフォルダ内にある”作業写真帳”に活動内容がセットされます。

※写真帳のエクセルファイル名を”作業写真帳”としてください。それ以外のファイル名では実績の取り込みができません。

当エクセルツールと同じフォルダ内に”作業写真帳”が無い場合は以下の通り設定してください。

- 1、協議会ホームページより、作業写真帳をダウンロードします。
- 2、ダウンロードしたエクセルファイルのファイル名を”作業写真帳”に変更します。
- 3、当エクセルツールと同じフォルダ内に”作業写真帳”をセットします。
- 4、写真を写真帳に自動で割り当てたい場合、当エクセルツールと同じフォルダ内に PHOTO フォルダを作成し、画像ファイルに A 列の番号 + “_” + 活動項目番号の左から1・・・6までの番号で名称変更する。(例: 1_1.jpeg とすると活動項目番号 2 の写真帳に画像が張り付きます。また、1_2.jpeg とすると活動項目番号 28 の写真帳に画像が張り付きます。)

○○○活動組織

PHOTO

【兵庫県版】多面的機能支払事務支援シス...

作業写真帳.xlsx

名前

1_1.jpeg

1_2.jpeg

3_1.jpeg

3_2.jpeg

新規登録 修正 削除 日報出力 写真帳出力 印刷 保存

(様式第1～6号)

【活動組織から市町村に提出するもの】

令和7年度 多面的機能支払交付金 活動記録

★「実施時間」には休憩時間を含めず、実施時間を記入してください。

★「活動項目番号」欄には、実施要領別記1～2の国が定める活動指針における活動項目の番号及び要領第1の2の(1)に基づき活動項目の番号を記入します。その他、事務処理は200番、会議等は300番を記入します。

同一日に複数の活動を行った場合は、該当する全ての活動項目番号を左詰めで行に記入してください。番号欄が足りない場合は、

活動実施日及び活動場所	活動参加人数			活動項目番号 (左詰め)	活動内容
	農業者	農業者以外	総参加人数		
1 4/1 3.5時間 5人 20人 25人	2 28				農地維持、共 2年度活動計画の策定
2 4/1 2.0時間 1人 1人 200					1200 農地維持
3 4/2 2.0時間 2人 2人 4人	1 24 25 26				農地の維持、共 7ため

写真帳出力

作業写真帳に活動内容を出力します。

当エクセルツールと同じフォルダ内にある「作業写真帳.xlsx」に活動内容がセットされます。

はい いいえ(N)

“はい”を押すことですべての活動内容を出力します。

3 金銭出納簿

金銭出納簿に収支実績を登録します。

① 新規登録
② 修正
③ 削除
④ 印刷
⑤ 保存

新規登録			修正	削除				印刷	保存	
(様式第1-7号)										
【活動組織から市町村に提出するもの】								組織名:		
		令和7		年度 多面的機能支払交付金 金銭出納簿				AAA組織		
★「分類」欄は、分類番号(1~8)から選択してください。 ★「区分」欄には、農地維持・資源向上(共同)に係る収支は「1」を、資源向上(長寿命化)に係る収支は「2」を必ず入力してください。 区別がでない収支は「1」を記入してください。 ★農地維持・資源向上(共同)の交付金を活用して資源向上(長寿命化)の活動を行った際の費用は、区分を「1」にし、「長寿命化への活用」欄に○を記入してください。 ★交付金交付前に活動資金を構成員が一時的に立て替えて会計口座へ繰り入れた場合は、収入欄にその立替額を記入してください。 また、返済の際は返済額をマイナスの収入として収入欄に記入し、一時的な立替額が収入/支出の合計に計上されないようにしてください。										
日付	分類	内 容	区分	収入(円)	支出(円)	残高(円)	領収書 等番号	活動 実施日	備考	長寿命化 への活用
1 4/1	1.前年度繰越	前年度繰越(農地維持・資源向上(共同))	1	100,000		100,000				
2 4/1	1.前年度繰越	前年度繰越(資源向上(長寿命化))	2	200,000		300,000				
3 4/20	3.利子等	構成員立替金の繰り入れ	2	120,000		420,000	1		〇〇氏より	
4 5/15	6.その他支出	お茶購入	1		3,000	417,000	2,3	5/15	〇〇農協	
5 5/20	6.その他支出	〇〇資材の購入費	2		315,360	101,640	4	6/1.6/2	農道補修用	
6 6/20	2.交付金	農地維持・資源向上(共同) 交付金	1	2,654,500		2,756,140				
7 6/20	2.交付金	資源向上(長寿命化) 交付金	2	1,840,000		4,596,140				
8 6/25	3.利子等	構成員立替金の返済	2	-120,000		4,476,140	5		〇〇氏へ	

- ① 新規登録: 収支実績を登録します。
- ② 修正: 登録した収支実績を修正します。
- ③ 削除: 登録した収支実績を削除します。
- ④ 印刷: 金銭出納簿を印刷します。
- ⑤ 保存: 登録した収支実績を保存します。※エクセルブックの保存と同様の動きとなります。

3-1新規登録

金銭出納簿画面より収支実績を登録します。

1.各項目を設定します。

2.登録ボタンを押すことで設定します

3.日付の昇順で収支実績がセットされます。

No	日付	分類	内 容	区分	収入 (円)	支出 (円)	残高 (円)	領収番号	実施日	備考	への活用
4	5/15	6. その他支出	お茶購入	1		3,000	417,000	2,3	5/15	〇〇集落	

- ① **領収書番号**: 領収書番号を設定します。
- ② **日付**: 日付を設定します。
- ③ **分類**: 支出か収入かを選択し、コンボボックスより対象の項目を選択します。 ※交付金交付前に活動資金を構成員が一時的に立て替えて会計口座へ繰り入れた場合は、収入の“利子等”を選択後に立替額を設定してください。また返済の際は収入の“利子等(返済)”を選択後に返済額を設定し、マイナス収入として計上してください(選択後、収支額入力枠前に“-”を表示します)
※参考として、下記にリスト選択項目を記載します。
- ④ **内容**: 手入力とリスト選択から内容を設定します。
※参考として、次頁にリスト選択項目を記載します。
- ⑤ **収支区分**: 収支区分(農地維持支払及び資源向上支払・資源向上支払)を選択します。
※区別ができない収支は“1、農地維持・資源向上(共同)”を選択してください。
- ⑥ **長寿命化への活用**: 農地維持・資源向上(共同)の交付金を活用して資源向上(長寿命化)の活動を行った際にチェックします。なお、農地維持・資源向上(共同)の交付金から支出されます。
- ⑦ **収支額**: 金額を設定します。
- ⑧ **活動実施日**: 活動を実施した日付を設定します。
- ⑨ **備考**: 具体的な内容を記入します。

【③分類:リスト選択項目】

○支出

・日当

活動参加者に対して支払った日当

・外注費

補修・更新等の工事等(調査、設計、測量、試験等を含む)
に係る建設業者等への外注費、事務の外注費などの費用

・その他支出

技術指導等のために外部から招く専門家等への謝金、活動に係る旅費、保険料、
文具代及び光熱費の費用、アルバイト等への賃金、草刈り機や車の燃料代、
役員報酬、お茶代などの費用

・返還

交付金に対しての返還額

日当(戻入)

支払った日当に対して戻入を行う場合の戻入額

・外注費(戻入)

支払った外注費に対して戻入を行う場合の戻入額

・その他支出(戻入)

支払ったその他支出に対して戻入を行う場合の戻入額

・返還(戻入)

支払った返還に対して戻入を行う場合の戻入額

○収入

・前年度持越

前年度からの持越金

・交付金

農地維持支払、資源向上支払により交付された交付金額

・交付金(移動)

それぞれの交付金を移動(返還)する場合の交付金額

※1 下記に手順を記載します(特殊なケース)。

・利子等

1. 口座に入金された利子

2. 交付金交付前に活動資金を構成員が一時的に立て替えて会計口座へ
繰り入れた場合の立替額

・利子等(返済)

交付金交付前に活動資金を構成員が一時的に立て替えて会計口座へ
繰り入れた立替額を、返済した場合の返済額

※2 下記に手順を記載します。

※1 農地維持・資源向上（共同）から長寿命化へ活用する交付金が不要となった場合に、
農地維持・資源向上（共同）に返還する特殊なケースの手順

①長寿命化のマイナス収入の登録

1.金銭出納簿の新規登録画面を起動し、交付金(移動)を選択します

内容は手入力

2.長寿命化を選択し、移動額を登録します。※交付金(移動)を選択することで収支額の前にマイナス“－”が表示され、マイナス収入となります

3.登録することで長寿命化のマイナス収入が設定されます

No	日付	分類	内 容	区分	収入 (円)	支出 (円)	残高 (円)
1	前年度持越	前年度持越金 (農地維持 + 共同)	1	0	0		
1	前年度持越	前年度持越金 (長寿命化)	2	0	0		
2	5/1	2. 交付金	交付金入金 (農地維持 + 共同)	1	1,000,000	1,000,000	
2		2. 交付金	交付金入金 (長寿命化)	2	1,000,000	2,000,000	
2		2. 交付金	長寿命化交付金を農地維持交付金に返還	2	-100,000	1,900,000	

②農地維持の収入の登録

4.再度、金銭出納簿の新規登録画面を起動し、交付金を選択します

内容は手入力

5.農地維持を選択し、移動額を登録します

6.登録することで農地維持の収入が設定されます

No	日付	分類	内 容	区分	収入 (円)	支出 (円)	残高 (円)
4/1	1. 前年度持越	前年度持越金 (農地維持 + 共同)	1	0	0		
4/1	1. 前年度持越	前年度持越金 (長寿命化)	2	0	0		
5/1	2. 交付金	交付金入金 (農地維持 + 共同)	1	1,000,000	1,000,000		
5/1	2. 交付金	交付金入金 (長寿命化)	2	1,000,000	2,000,000		
6/1	2. 交付金	長寿命化交付金を農地維持交付金に返還	2	-100,000	1,900,000		
6/2	2. 交付金	長寿命化交付金を農地維持交付金に返還	1	100,000	2,000,000		

③集計表の交付金の確認

7. 長寿命化交付金を農地維持交付金に移動されたことを確認します

【集計】	1 農地維持・資源向上 (共同) (円)		【集計】	2 資源向上 (長寿命化) (円)	
項目	収入	支出	項目	収入	支出
1. 前年度持越	0	0	1. 前年度持越	0	0
2. 交付金	1,000,000	0	2. 交付金	1,000,000	0
3. 利子等	0	0	3. 利子等	0	0
4. 日当	0	0	4. 日当	0	0
5. 購入・リース費	0	0	5. 購入・リース費	0	0
6. 外注費	0	0	6. 外注費	0	0
7. その他支出	0	0	7. その他支出	0	0
8. 返還	0	0	8. 返還	0	0
次年度への持越 (残高)	1,000,000	1,000,000	次年度への持越 (残高)	900,000	900,000
合 計	1,000,000	1,000,000	合 計	900,000	900,000

※2 交付金交付前に活動資金を構成員が一時的に立て替える場合の手順

①一時的な立替額の登録

1.金銭出納簿の新規登録画面を起動し、利子等を選択します

2.立替額を登録します。

3.登録することで立替額が利子等に設定されます

収支内容

分類

支出

収入 利子等

※交付金交付前に活動資金を構成員が一時的に立て替えて会計口座へ繰り入れた場合は、収入の「利子等」を選択後に立替額を設定してください。また、返済の際は収入の「利子等(返済)」を選択後に返済額を設定し、マイナス収入として計上してください。

内容 構成員立替繰入(農地維持+共同)

※直接手入力も可能です。

収支区分

1、農地維持・資源向上(共同) ... 長寿命化への活用

2、資源向上(長寿命化)

※農地維持・資源向上(共同)の交付金を活用して資源向上(長寿命化)の活動を行った際にチェックしてください。

収支額 100,000 円

No	日付	分類	内 容	区分	収入(円)	支出(円)	残高(円)
1	4/1	1.前年度持越	前年度持越金(農地維持+共同)	1	0		0
2	4/1	1.前年度持越	前年度持越金(長寿命化)	2	0		0
3	4/10	3.利子等	構成員立替繰入(農地維持+共同)	1	100,000		100,000

②立替額を返済した場合の登録

4.再度、金銭出納簿の新規登録画面を起動し、利子等(返済)を選択します

5.返済額を登録します。※利子等(返済)を選択することで収支額の前にマイナス“-”が表示され、マイナス収入となります

6.登録することで返済額が利子等のマイナス収入で設定され、立替額の返済が完了します。

収支内容

分類

支出

収入 利子等(返済)

※交付金交付前に活動資金を構成員が一時的に立て替えて会計口座へ繰り入れた場合は、収入の「利子等」を選択後に立替額を設定してください。また、返済の際は収入の「利子等(返済)」を選択後に返済額を設定し、マイナス収入として計上してください。

内容 構成員立替返済(農地維持+共同)

※直接手入力も可能です。

収支区分

1、農地維持・資源向上(共同) ... 長寿命化への活用

2、資源向上(長寿命化)

※農地維持・資源向上(共同)の交付金を活用して

収支額 - 100,000 円

No	日付	分類	内 容	区分	収入(円)	支出(円)	残高(円)
1	4/1	1.前年度持越	前年度持越金(農地維持+共同)	1	0		0
2	4/1	1.前年度持越	前年度持越金(長寿命化)	2	0		0
3	4/10	3.利子等	構成員立替繰入(農地維持+共同)	1	100,000		100,000
5/1	2.交付金	交付金入金(農地維持+共同)	1	1,000,000		1,100,000	
5/1	2.交付金	交付金入金(長寿命化)	2	1,000,000		2,100,000	
5/10	3.利子等	構成員立替返済(農地維持+共同)	1	-100,000		2,000,000	

【④内容:リスト選択項目】

○収入

- ・前年度持越金(農地維持＋共同)
- ・前年度持越金(長寿命化)
- ・交付金入金(農地維持＋共同)
- ・交付金入金(長寿命化)
- ・構成員立替繰入(農地維持＋共同)
- ・構成員立替繰入(長寿命化)
- ・構成員立替返済(農地維持＋共同)
- ・構成員立替返済(長寿命化)
- ・利子(農地維持＋共同)
- ・利子(長寿命化)

○支出

- ・お茶代
- ・通信費(切手代など)、コピー代
- ・燃料代
- ・材料購入代(セメント、砂利などの土木材料)
- ・材料購入代(花の種、苗木などの植栽材料)
- ・材料購入代(その他消耗品チップソー、軍手など)
- ・機械・器具購入代(草刈り機、獣害防護柵など)
- ・事務機器代(デジカメ、PC、プリンターなど)
- ・消耗品代(文具・用紙・インクなど)
- ・機械借料(刈払機、軽トラ、バックホウなど)
- ・旅費交通費
- ・研修会参加費
- ・保険加入代
- ・謝金
- ・日当(現地作業)
- ・日当(事務作業)
- ・日当(会議等)
- ・役員報酬
- ・工事委託費(水路補修更新)
- ・工事委託費(農道補修更新)
- ・工事委託費(ため池補修更新)
- ・工事委託費(その他施設補修更新)
- ・事務委託費
- ・返還額支払(農地維持＋共同)
- ・返還額支払(長寿命化)

3-2登録済みデータコピー

登録済みのデータNo(金銭出納簿シート左端のNo)を指定し、コピーしたデータを画面に表示します。

1.登録済みデータコピーボタンを押します。

登録済みデータコピー

登録済みデータのNoを入力し、コピーボタンを押してください。

No

2.コピーするNoを入力しコピーボタンを押します。

3.対象の実績がコピーされます。

金銭出納簿

No

領収書番号 ※領収書は、通し番号を記入した上で、必ず保管しておいてください。
(領収書の保管の方法は説明による保管でも構いません。)

日付 年 月 日

収支内容

分類

☒ 支出

☐ 収入

※交付金交付前の活動資金を構成員が一時的に立て替えて金銭口座へ繰り入れた場合は、収入の「利子等」を選択(例)に立替額を
設定してください。また、返済の際は収入の「利子等(返済)」を選択(例)に返済額を設定し、マイナス収入として計上してください。

内容 (30文字)

※直接手入力も可能です。

収支区分

☒ 1、農地維持・資源向上(共同)・・・「長寿命化」への活用 ※農地維持・資源向上(共同)の交付金を利用して
資源向上(長寿命化)の活動を行った場合にチェックしてください。

☐ 2、資源向上(長寿命化)

収支額 円

活動実施日 ※(例)4/1 (例)24/1, 4/2 (例)24/1～4/31
(20文字)

備考 (30文字)

※異例な内容を記入してください。

3-3修正

指定した No の収支実績を修正します。

	日付	分類	内 容	区分	収入 (円)	支出 (円)	残高 (円)	領収書 等番号	活動 実施日	備考	長寿命化 への活用
1	4/1	1.前年度持越	前年度持越金 (農地維持 + 共同)	1	10,000		10,000				
2	4/1	1.前年度持越	前年度持越金 (長寿命化)	2	5,000		15,000				
3	4/3	5.外注費	工事委託費 (水路補修更新)	1		2,000	13,000	2			

修正

1.編集対象の No を入力します。

Noを入力し、修正ボタンを押してください。

No

修正

2.修正ボタンを押すことで
対象となる収支実績が設定されている
登録画面が起動します。

金銭出納簿

No **登録済** **データエディタ** **登録**

領収書番号 ※領収書は、通し番号を記入し本上で必ず保管しておいてください。
(領収書の保管の方法は説明による保管でも構いません。)

日付 年 月 日

収支内容

分類

☐ 支出

☒ 収入

※交付金交付前活動資金を構成員が一時的に立て替えて会計口座へ繰り入れた場合は、収入の「利子等」を選択(例)に立替額を
設定してください。また、返済の際は収入の「利子等(返済)」を選択(例)に返済額を設定し、マイナス収入として計上してください。

内容 (30文字)

※直接手入力も可能です。

収支区分

☐ 1. 農地維持・資源向上(共同) ... ☐ 長寿命化への活用 ※農地維持・資源向上(共同)の交付金を活用して
資源向上(長寿命化)の活動を行った際にチェックしてください。

☒ 2. 資源向上(長寿命化)

収支額 円

活動実施日 ※(例)14/1 (例)24/1, 4/2 (例)34/1~4/31
(20文字)

備考 (30文字)

※具体的な内容を記入してください。

3.修正箇所を編集し、
登録ボタンを押すことで
修正します。

3-4削除

① 指定した No の収支実績を削除します。

	日付	分類	内 容	区分	収入 (円)	支出 (円)	残高 (円)	領収書 等番号	活動 実施日	備考	長寿命化 への活用
1	4/1	1.前年度持越	前年度持越金 (農地維持 + 共同)	1	10,000		10,000				
2	4/1	1.前年度持越	前年度持越金 (長寿命化)	2	5,000		15,000				
3	4/3	5.外注費	工事委託費 (水路補修更新)	1		2,000	13,000	2			

削除

1.削除対象の No を入力します。

No指定削除

No

一括削除

一括削除

削除

2.ボタンを押すことで
対象となる No の収支実績を削除します。

② 収支実績を一括で削除します。

削除

No指定削除

No

一括削除

一括削除

一括削除

ボタンを押すことで
すべての収支実績を削除します。

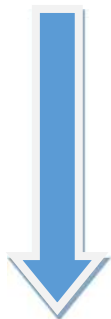
4 構成員一覧並び替え

4-1 構成員一覧並び替え

構成員一覧シートより、設定した構成員情報(分類・氏名・住所・備考)をふりがな順に並び替えます。

(1) ○○集落				並び替え		
① 農業者の個人または団体(「農業者」は、活動計画書に位置付けられている農用地において耕作又は養畜の業務を営む農業者又は団体。)						
分類	氏名	住所	備考(団体名等)	氏名重複確認	住所重複確認	ふりがな(並び替え用)
1. 農業者個人	多面 太郎	○○県△△市○町 1-1-1		-	-	ためんたろう
2. 農事組合法人	多面 次郎	○○県△△市○町 1-1-2		-	-	ためんじろう
3. 営農組合	多面 三郎	○○県△△市○町 1-1-3	○○営農組合	-	-	ためんさぶろう

この線より上に行を挿入してください。



“ふりがな(並び替え用)”欄に、構成員氏名のふりがなを入力し、“並び替え”ボタンを押すことで、構成員情報(分類・氏名・住所・備考)をふりがな順に並び替えます。

(1) ○○集落				並び替え		
① 農業者の個人または団体(「農業者」は、活動計画書に位置付けられている農用地において耕作又は養畜の業務を営む農業者又は団体。)						
分類	氏名	住所	備考(団体名等)	氏名重複確認	住所重複確認	ふりがな(並び替え用)
3. 営農組合	多面 三郎	○○県△△市○町 1-1-3	○○営農組合	-	-	ためんさぶろう
2. 農事組合法人	多面 次郎	○○県△△市○町 1-1-2		-	-	ためんじろう
1. 農業者個人	多面 太郎	○○県△△市○町 1-1-1		-	-	ためんたろう

この線より上に行を挿入してください。

5 報告書

5-1 実績取込

活動記録から実績を取り込み、備考に活動記録 No を、実施日に活動日を設定します。

また、取り込み後に手入力での追記も可能です。

※再度、実績取込ボタンを押した場合、手入力データはクリアされます。

1.実績取込ボタンを押します。

※再度、実績取込ボタンを押した場合、手入力データはクリアされます。

活動記録 CSV 出

(1) /		支払	活動項目	計画	実施	備考
地域資源の基礎的な保	点検・計画策定	1	点検	○	×	
		2	年度活動計画の策定	○	○	
		3	事務・組織運営等に関する研修	○	○	
	研修		機械の安全使用に関する研修	○	×	
			101 地域内での話し合い	○	×	
		4	遊休農地発生防止のための保全管理	○	○	遊休農地解消面積 10 a
	農用地	5	畦畔・法面・防風林の草刈り	○	○	
		6				
		7				
水路	8					
	9					

2.活動記録で登録された実績の対象となる報告書の取組番号行に、活動記録 No と活動日がセットされます。

・活動記録

	活動実施日及び活動時間		活動参加人数			活動項目番号（左詰め）				活動内容	
	日付	活動時間	農業者	農業者以外	総参加人数					支払区分	活動項目
1	4/1	2	2人	2人	4人	2	4	5		農地維持, 農地維持, 農地維持	2 年度活動計画の策定, 4 遊休農地発生防止のための保全管理, 5 畦畔・法面・防風林の草刈り
2	6/1	3	3人	2人	5人	2	200			農地維持, 農地維持	2 年度活動計画の策定, 200 事務処理

・報告書

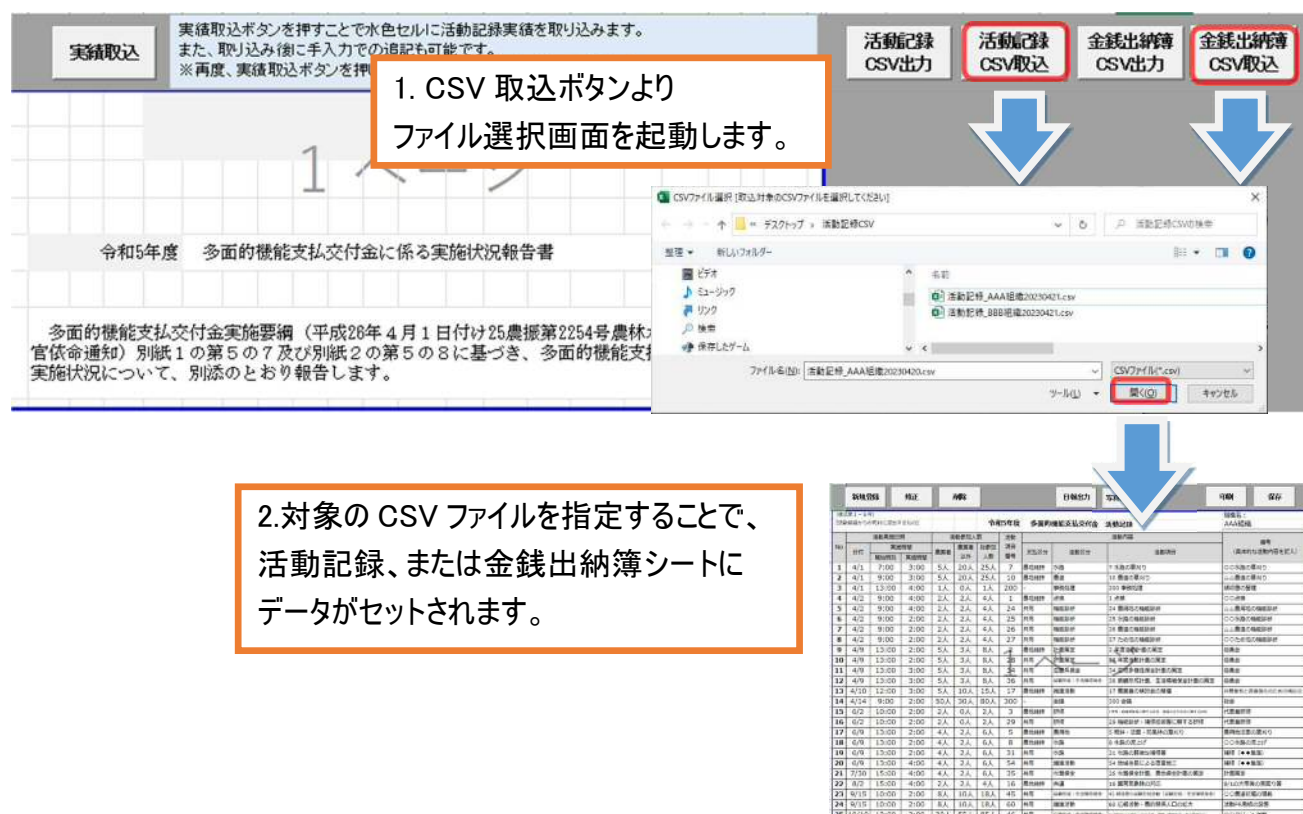
地域資源	点検・ 計画策定	1	点検	○	×	
		2	年度活動計画の策定	○	○	No1, No2
	研修	3	事務・組織運営等に関する研修	○	○	
			機械の安全使用に関する研修	○	×	
		101	地域内での話し合い	○	×	
	農用地	4	遊休農地発生防止のための保全管理	○	○	No1 遊休農地解消面積
		5	畦畔・法面・防風林の草刈り	○	○	No1
						10

※計画が“○”でない場合、活動記録に実績が登録されていても対象行の取り込みは行いません。

活動記録、または金銭出納簿に取り込むための CSV ファイルを出力します。
CSV 出力・取込は”報告書”シートより行います。



出力した CSV ファイルから取り込み、活動記録、または金銭出納簿シートにセットします。



6 年次処理

6-1 年次処理

活動年度を次年度へ移行します。

年次処理を行うことで、前年度入力した内容を引き継ぎ、次年度の入力を行うことができます。

※金銭出納簿・報告書は再入力する必要があります。

1.年次処理ボタンを押します。
表示されたパスワード入力画面よりパスワードを入力後 OK ボタンを押します。
※パスワードは各市町までお問い合わせください。

2.年度を確認し OK ボタンを押します。

3.活動記録を引き継ぐ場合は”はい”を、活動記録を削除し、再入力する場合は”いいえ”を選択することで、次年度に移行します。

No	項目	内容
1	市町村名	神戸市
2	年度	2020
3	活動組織名	AAA組織
4	出力帳票ヘッダ・フッタ表示	1 AAA組織
5	長寿命化取組	有
6	前年度持越自動表示	有
7	利用規約	同意する

※次年度処理実行時、当システムファイルがあるパス直下に backup フォルダを作成し、バックアップを作成します。

7 動作環境

当システムは、以下の OS・MicrosoftOffice にて動作確認をしております。
以下の動作環境以外での動作は保障できませんので予めご了承ください。
(動作確認日時 2025 年 5 月 1 日)

●OS

- ・Windows 7
- ・Windows 8
- ・Windows 8.1
- ・Windows 10
- ・Windows 11

※MacOS 環境では動作は保障できかねます。

●MicrosoftOffice

- ・MicrosoftOffice 2010
- ・MicrosoftOffice 2013
- ・MicrosoftOffice 2016
- ・MicrosoftOffice 2019
- ・MicrosoftOffice 2021
- ・MicrosoftOffice 365

第2章 広域化活動組織向け操作マニュアル

1 広域化組織

第2章の操作マニュアルは、広域化組織の集落管理型が対象となります。
事務局一括管理型の場合は、事務局で第1章の一般活動組織向けを使用するか、本章の広域化活動組織向けを使用するかを判断してください。
また、広域化組織のために機能追加した箇所の操作マニュアルとなり、広域化専用エクセルファイルが必要となります。

【用語の定義】

「集落管理型」: 集落が活動資金を管理する方法(年度当初に一括して集落に支払う)

「事務局一括管理型」: 事務局が活動資金を管理する方法
(活動実績に応じた資金の集落への後払い)

広域化組織の場合、活動組織を本部(事務局)と支部にわけ、それぞれに当システムファイルを用意します。

本部は計画・報告書等の組織に共通する様式の記入を行い、各支部は実績(活動記録・金銭出納簿)の登録のみを行います。

支部の実績登録完了後、本部が各支部の実績を取り込み1つにまとめます。

○支部(集落と、事務局(実績登録用))

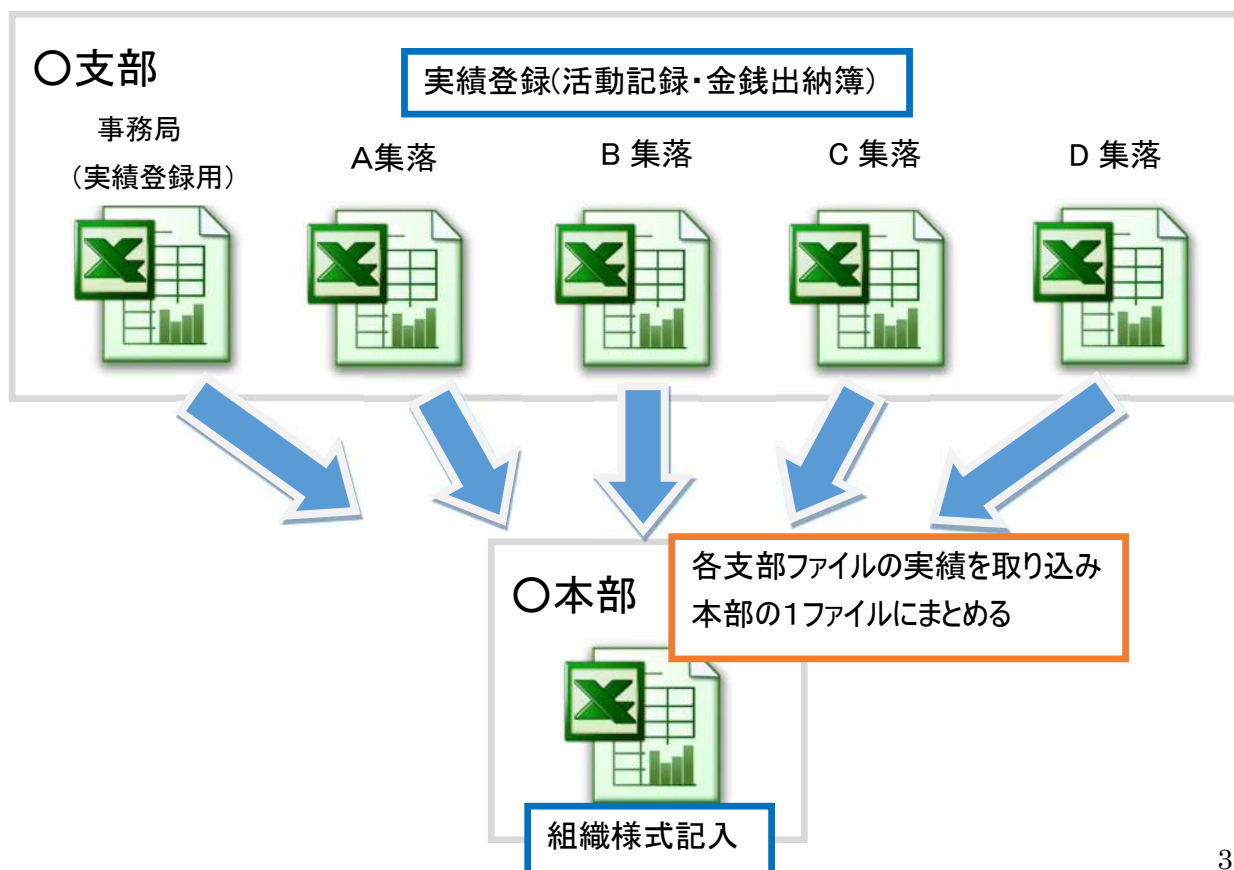
・実績登録(活動記録・金銭出納簿)を行います。

○本部(事務局)

・計画・報告書等の組織様式を記入します。

・各支部の実績(活動記録・金銭出納簿)を取り込み1つにまとめます。

※本システムとして本部(事務局)は取込のみとなり、実績登録不可のため、仮想として支部内に事務局(実績登録用)を設け、実績登録を可能とした。



1-1 基本設定 支部管理

初期設定として、組織内の全支部(事務局と全集落)名称を設定します。

黄色セルに入力することで、“1-2 基本設定”で支部を選択することができるようになります。

No0 に事務局用です。事務局名を入力してください。

No1 以降は各集落名を入力してください。

支部名設定	
No	支部名
0	事務局
1	A集落
2	B集落
3	C集落
4	D集落
5	E集落

1.組織の全支部名を入力します。

基本設定

市町村名: 神戸市

年度: 2019 年度

活動組織名: AAA組織

出力帳票
ヘッダー・フッター表示: 1 AAA組織(1 事務局)

長寿命化取組: ☒ 有 ☐ 無

前年度持越自動表示: ☐ 有 ☒ 無

☒ 支部

支部名: 事務局
A集落
B集落
C集落
D集落
E集落
F集落
G集落
H集落
I集落

☒ 利用規約に同意する

テンプレート等に関する著作権
については兵庫県多面的機能発揮推

2.基本設定で支部の設定が可能となります。

1-2基本設定 本部・支部設定

基本設定の入力フォームから、広域化組織の本部・支部を設定します。

① 支部チェックボックス: 本部の場合は✓なし、支部の場合は✓をつけます。

本部の場合

支部の場合

② 支部名: 支部の場合、対象となる支部名を選択します。

広域化では、本部と支部数分のファイルが必要です。

本部は支部管理設定後、ファイルを支部数分コピーします。

対象のファイル名に変更し、基本設定で支部名等を設定したファイルを各支部に配布してください。



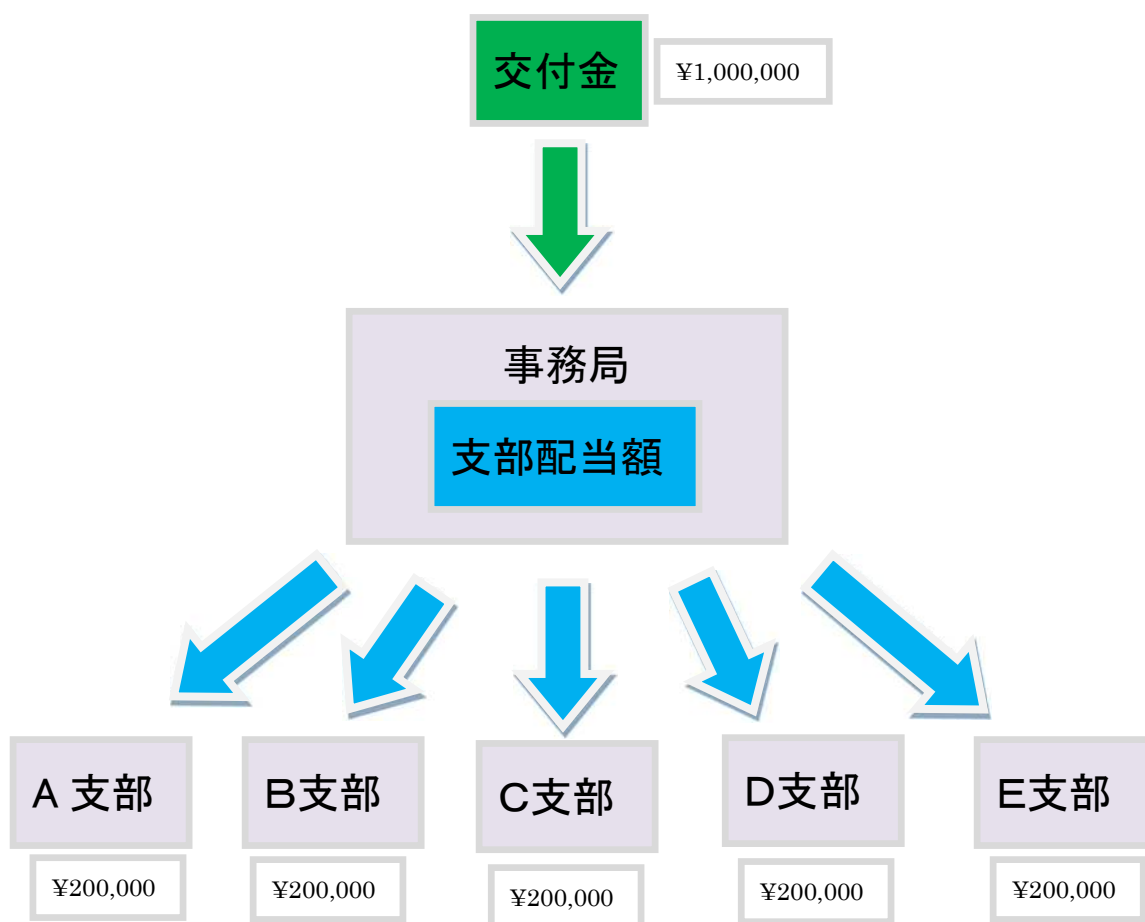
1-3金銭出納簿 支部配当額

広域化では、交付金の受取口を1つにするため、“支部配当額”を使用します。

各支部の中から交付金を受ける事務局を決め、交付金を受けた事務局から各支部へ支部配当額として収入を設定します。

※支部配当額は支部のみで使用する費目であり、本部で取り込まれた金銭出納簿には反映されません。

以下の例では100万円の交付金を、5つの支部に20万円ずつ割り当てます。



1-4 金銭出納簿 支部配当額(事務局)

事務局は、金銭出納簿の入力フォームから
交付金を登録し、支部配当額を配分します。

・交付金登録

収支内容

分類

◦ 支出

◦ 収入 **交付金**

※交付金交付前に活動資金を構成員が一時的に立て替えて会計口座へ繰り入れた場合は、収入の“利子等”を選択後に立替額を設定してください。また、返済の際は収入の“利子等(返済)”を選択後に返済額を設定し、マイナス収入として計上してください。

内容 **交付金入金(農地維持・資源向上(共同))**

※手入力可能です。リスト選択時の“()”内には具体的な活動内容を記入してください。

収支区分

◦ 1. 農地維持・資源向上(共同)

◦ 2. 資源向上(長寿命化)

※区別ができない収支は“1. 農地維持・資源向上(共同)”を選択してください。

収支額 **1,000,000** 円

1. 交付金を選択し、収支額を登録します。

・支部配当額(交付金配分)登録

収支内容

分類

◦ [支出]

◦ 収入 **支部割当額(交付金配分)**

※交付金交付前に活動資金を構成員が一時的に立て替えて会計口座へ繰り入れた場合は、収入の“利子等”を選択後に立替額を設定してください。また、返済の際は収入の“利子等(返済)”を選択後に返済額を設定し、マイナス収入として計上してください。

内容 **支部割当額の配分(農地維持・資源向上(共同)交付金)**

※手入力可能です。リスト選択時の“()”内には具体的な活動内容を記入してください。

収支区分

◦ 1. 農地維持・資源向上(共同)

◦ 2. 資源向上(長寿命化)

収支額 **- 1,000,000** 円

**2. 支部割当額(交付金配分)を選択し、収支額を登録します。
マイナスの収入とするため、“-”が金額の前に表示されます。**



No	日付	分類	内 容	区分	収入 (円)	支出 (円)	残高 (円)
1	4/1	1. 前年度持越	前年度持越金(農地維持+資源共同)	1	0		0
2	4/1	1. 前年度持越	前年度持越金(長寿命化)	2	0		0
3	4/1	2. 交付金	交付金入金(農地維持・資源向上(共同))	1	1,000,000		1,000,000
4	4/1	9. 支部割当額	支部割当額(農地維持・資源向上(共同))	1	-1,000,000		0

3. 交付金と、支部割当額の配分が登録されます。

1-5金銭出納簿 支部配当額(各支部)

各支部は、金銭出納簿の入力フォームから
事務局より配分された支部配当額を登録します。

・支部配当額登録

収支内容

分類

○ 支出

○ 収入 **支部割当額**

※交付金交付前に活動資金を構成員が一時的に立て替えて会計口座へ繰り入れた場合は、収入の“利子等”を選択後に立替額を設定してください。また、返済の際は収入の“利子等(返済)”を選択後に返済額を設定し、マイナス収入として計上してください。

内容 **支部割当額(農地維持・資源向上(共同)交付金)**

※手入力可能です。リスト選択時の“()”内には具体的な活動内容を記入してください。

収支区分

○ 1、農地維持・資源向上(共同)

○ 2、資源向上(長寿命化)

※区別ができない収支は“1、農地維持・資源向上(共同)”を選択してください。

収支額 **200,000** **1.支部割当額を選択し、収支額を登録します。**

No	日付	分類	内 容	区分	収入 (円)	支出 (円)	残高 (円)
1	4/1	1.前年度持越	前年度持越金(農地維持+資源共同)	1	0		0
2	4/1	1.前年度持越	前年度持越金(長寿命化)	2	0		0
3	4/1	9.支部割当額	支部割当額(農地維持・資源向上(共同))	1	200,000		200,000

3.支部割当額が登録されます。

○金銭出納簿 支部コードの表示

金銭出納簿 支部コードの表示

1ページ

領収書 番号	活動 実施日	備考	長寿命化 への活用	支部 No	支部名
1.1				1	A支部
1.2	5/1			1	A支部
1.3	5/2			1	A支部
1.4				1	A支部
1.5				1	A支部

支部で登録した実績には領収書番号の前と
支部コード列に No が表示されます。
また、活動記録も同様に支部コード列に
No が表示されます。

支部の実績(活動記録・金銭出納簿)登録完了後、本部は各支部の実績を取り込みます。

1.基本設定シートを表示し
支部データ取り込みボタン
を押すことで画面が起動します。

2. 取り込み対象のファイルがあるフォルダを決定します。
参照ボタンを押すことでダイアログが表示されます。

3.フォルダを指定し、OKボタンを押すことで一覧に対象ファイルが表示されます。

※指定されたフォルダのサブフォルダも表示対象に含まれます。

※取込対象ファイルのパスの長さが 219 文字以上ある階層の深いパスは取込むことはできません。Cドライブ直下や、デスクトップ上に移動させてください。

(例)フォルダ名の長さが 219 文字以上

取込フォルダ設定

DY多面的用フォルダYAAAAAAAAAAAAAAVAAAAAAAAAAAAAAVAAAAAAAAAAAAAAVAAAAAAAAAAAAA
<- 219 文字 ->

取込ファイル指定

取込ファイル一覧

5.実績シートの並び順を
日付・支部コードで指定します。

並び順設定

☒ 日付 ☐ 支部コード

取込

4.取り込みをしないファイルは、
左側のチェックボックスを外します。

- ☒ 多面的機能支払事務支援システム(A集落).xlsm
- ☒ 多面的機能支払事務支援システム(B集落).xlsm
- ☒ 多面的機能支払事務支援システム(C集落).xlsm
- ☒ 多面的機能支払事務支援システム(D集落).xlsm
- ☒ 多面的機能支払事務支援システム(E集落).xlsm
- ☒ 多面的機能支払事務支援システム(事務局).xlsm

6.取込ボタンを押すことで
活動記録・金銭出納簿・支部残高一覧(後述)
に各支部データが本部の対象シートに
取り込まれます。

活動記録

No	支部No	支部名	活動内容	担当者	日付	金額	備考
1	0	事務局					
2	1	A集落					
3	1	A集落					
4	1	A集落					
5	1	A集落					
6	1	A集落					
7	1	A集落					
8	1	A集落					
9	1	A集落					
10	1	A集落					
11	1	A集落					
12	1	A集落					
13	1	A集落					
14	1	A集落					
15	1	A集落					
16	1	A集落					
17	1	A集落					
18	1	A集落					
19	1	A集落					
20	1	A集落					
21	1	A集落					
22	1	A集落					
23	1	A集落					
24	1	A集落					
25	1	A集落					
26	1	A集落					
27	1	A集落					
28	1	A集落					
29	1	A集落					
30	1	A集落					
31	1	A集落					
32	1	A集落					
33	1	A集落					
34	1	A集落					
35	1	A集落					
36	1	A集落					
37	1	A集落					
38	1	A集落					
39	1	A集落					
40	1	A集落					
41	1	A集落					
42	1	A集落					
43	1	A集落					
44	1	A集落					
45	1	A集落					
46	1	A集落					
47	1	A集落					
48	1	A集落					
49	1	A集落					
50	1	A集落					
51	1	A集落					
52	1	A集落					
53	1	A集落					
54	1	A集落					
55	1	A集落					
56	1	A集落					
57	1	A集落					
58	1	A集落					
59	1	A集落					
60	1	A集落					
61	1	A集落					
62	1	A集落					
63	1	A集落					
64	1	A集落					
65	1	A集落					
66	1	A集落					
67	1	A集落					
68	1	A集落					
69	1	A集落					
70	1	A集落					
71	1	A集落					
72	1	A集落					
73	1	A集落					
74	1	A集落					
75	1	A集落					
76	1	A集落					
77	1	A集落					
78	1	A集落					
79	1	A集落					
80	1	A集落					
81	1	A集落					
82	1	A集落					
83	1	A集落					
84	1	A集落					
85	1	A集落					
86	1	A集落					
87	1	A集落					
88	1	A集落					
89	1	A集落					
90	1	A集落					
91	1	A集落					
92	1	A集落					
93	1	A集落					
94	1	A集落					
95	1	A集落					
96	1	A集落					
97	1	A集落					
98	1	A集落					
99	1	A集落					
100	1	A集落					

金銭出納簿

No	支部No	支部名	金銭出納簿	担当者	日付	金額	備考
1	0	事務局					
2	1	A集落					
3	1	A集落					
4	1	A集落					
5	1	A集落					
6	1	A集落					
7	1	A集落					
8	1	A集落					
9	1	A集落					
10	1	A集落					
11	1	A集落					
12	1	A集落					
13	1	A集落					
14	1	A集落					
15	1	A集落					
16	1	A集落					
17	1	A集落					
18	1	A集落					
19	1	A集落					
20	1	A集落					
21	1	A集落					
22	1	A集落					
23	1	A集落					
24	1	A集落					
25	1	A集落					
26	1	A集落					
27	1	A集落					
28	1	A集落					
29	1	A集落					
30	1	A集落					
31	1	A集落					
32	1	A集落					
33	1	A集落					
34	1	A集落					
35	1	A集落					
36	1	A集落					
37	1	A集落					
38	1	A集落					
39	1	A集落					
40	1	A集落					
41	1	A集落					
42	1	A集落					
43	1	A集落					
44	1	A集落					
45	1	A集落					
46	1	A集落					
47	1	A集落					
48	1	A集落					
49	1	A集落					
50	1	A集落					
51	1	A集落					
52	1	A集落					
53	1	A集落					
54	1	A集落					
55	1	A集落					
56	1	A集落					
57	1	A集落					
58	1	A集落					
59	1	A集落					
60	1	A集落					
61	1	A集落					
62	1	A集落					
63	1	A集落					
64	1	A集落					
65	1	A集落					
66	1	A集落					
67	1	A集落					
68	1	A集落					
69	1	A集落					
70	1	A集落					
71	1	A集落					
72	1	A集落					
73	1	A集落					
74	1	A集落					
75	1	A集落					
76	1	A集落					
77	1	A集落					
78	1	A集落					
79	1	A集落					
80	1	A集落					
81	1	A集落					
82	1	A集落					
83	1	A集落					
84	1	A集落					
85	1	A集落					
86	1	A集落					
87	1	A集落					
88	1	A集落					
89	1	A集落					
90	1	A集落					
91	1	A集落					
92	1	A集落					
93	1	A集落					
94	1	A集落					
95	1	A集落					
96	1	A集落					
97	1	A集落					
98	1	A集落					
99	1	A集落					
100	1	A集落					

支部 No	支部名
0	事務局
1	A集落
1	A集落
2	B集落
2	B集落
2	B集落
2	B集落
2	B集落
2	B集落
0	事務局
0	事務局

各支部から取り込まれた
実績には右端に支部 No
と支部名が表示されていま
す。対象を確認すること
で、どの支部の実績かを
判別することができます。

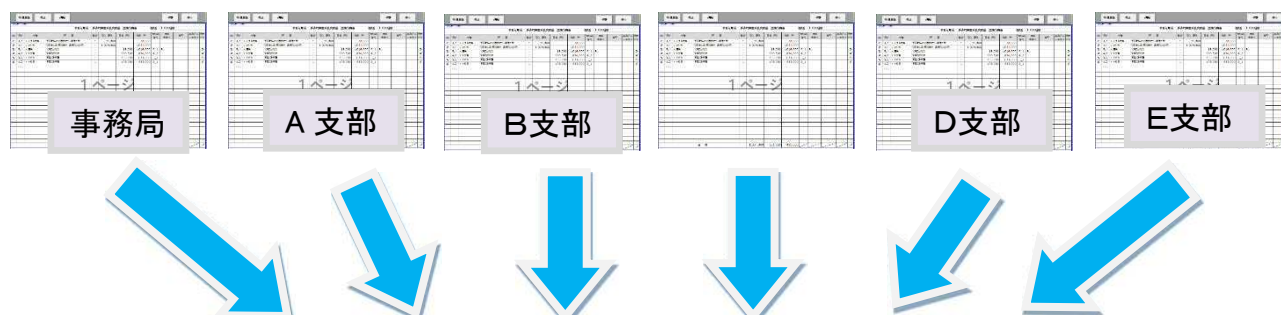
支部残高一覧(後述)

支部 No	支部名	資産向上委員会					支部 残高合計
		年度内総額	支部計当額	収入	支出	残高	
0	事務局	0	-1,000,000	1,000,000	0	0	0
2	A集落	5,000	200,000	0	180,000	25,000	25,000
3	B集落	10,000	200,000	0	190,000	60,000	60,000
4	C集落	3,000	200,000	0	190,000	13,000	13,000
5	D集落	3,000	200,000	0	195,000	8,000	8,000
6	E集落	13,000	200,000	0	190,000	23,000	23,000
合計		34,000	0	1,000,000	905,000	129,000	129,000

※前回取り込み済みの支部を再度取り込む場合は、支部Noを元に上書きされます。
また、集計対象のファイル名が実行元ファイルと同じファイル名の場合、エラーメッセージが表示され取り込
むことができませんのでファイル名を変更してから再度実行してください。

1-7 支部残高一覧

“1-6 支部データ取り込み”で各支部の実績取り込み後、各支部の金銭出納簿から収支を自動的に集計することで、各支部の収支実績を”支部残高一覧シート”より確認できます。



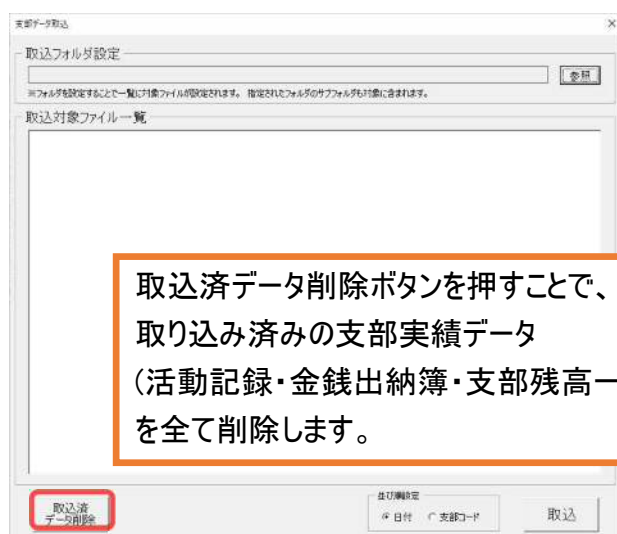
実績取り込み時に各支部の収支を自動集計

支部 No	支部名	農地維持+資源共同					資源向上長寿命					支部 残高合計
		前年度持越金	支部割当額	収入	支出	残高	前年度持越金	支部割当額	収入	支出	残高	
1	事務局	0	-1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0
2	A集落	5,000	200,000	0	180,000	25,000	0	0	0	0	0	25,000
3	B集落	10,000	200,000	0	150,000	60,000	0	0	0	0	0	60,000
4	C集落	3,000	200,000	0	190,000	13,000	0	0	0	0	0	13,000
5	D集落	3,000	200,000	0	195,000	8,000	0	0	0	0	0	8,000
6	E集落	13,000	200,000	0	190,000	23,000	0	0	0	0	0	23,000
	合計	34,000	0	1,000,000	905,000	129,000	0	0	0	0	0	129,000

支部残高一覧シート

1-8 支部データ削除

支部データ取込画面から
取り込み済みの支部データを全て削除します。



**取込済データ削除ボタンを押すことで、
取り込み済みの支部実績データ
(活動記録・金銭出納簿・支部残高一覧)
を全て削除します。**